

Press Release



チャーティス・グループ、モバイル端末を損害調査に活用 AIU が先行導入

チャーティス・ファー・イースト・ホールディングス株式会社は、東日本大震災の発生を受け、国内のグループ損害保険会社における保険金の支払いのための調査業務の迅速化を図るために、iPad や iPhone などのモバイル端末の活用を推進することを発表しました。

まずは、AIU 保険会社が 4 月 11 日から先行導入します。AIU では関東以北の地域に合計で 100 台の端末を導入し、今般の震災に関連する保険金支払業務の迅速対応に重点的に役立てます。

今回の導入に際して、AIU の日本における代表者 CEO のロバート・L・ノディンは次のように述べています。「新ツールの導入によって、損害調査プロセスの簡素化・効率化を実現し、お客様への保険金支払いまでの時間を短縮させることが可能となります。これにより被災地のお客様が一日でも早く元の生活を取り戻す一助になることを願っております。AIU はこれまでも地震や台風など非常時におけるサービスについて高い評価をいただいておりますが、今回の震災におきましても、継続的にサービス向上を図りながら、全力でお客様の支援にあたらせていただく構えです。新しいツールを導入することで、お客さまへの対応がさらに改善されることを嬉しく思います」。

今回導入するのは、米アップル社の iPad の最新モデル iPad2 米国版と iPhone であり、東日本大震災の発生を受けて、ビデオ通話が可能である機能を重視し、チャーティスの米国拠点を活用し iPad2 を緊急調達しました。グループ内で先行導入する AIU が、株式会社ゴーイング・ドットコム（代表取締役社長 本埜孝佳）が提供するクラウドサービス「SmartAttack」を活用してシステム開発を行いました。

チャーティス・ファー・イースト・ホールディングスのホゼ・A・ヘルナンデス社長兼 CEO は次のようにコメントしています。「当社がいち早く新しいテクノロジーを取り入れることができたことを非常に嬉しく思っています。保険金のお支払いを必要としているお客さまに一日でも早く対応できるように、当グループの持てる限りのリソースを動員して損害調査プロセスの短縮化に努めてまいります。今後は、他の国内グループ各社への展開も検討しており、グループシナジー効果がお客さまへのサービス向上につながるよう取り組んで参ります」。

※Apple は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

※iPhone、iPad は Apple Inc.の商標です。

※iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

※SmartAttack は、株式会社ゴーイング・ドットコムの商標です。